# 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 東米学体の無雨

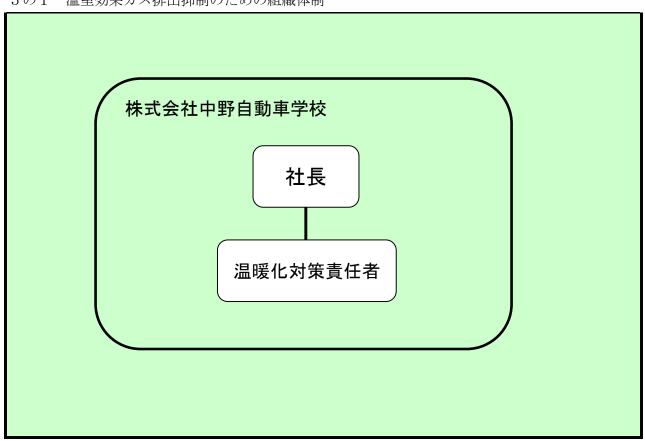
1 事業者等の概要												
氏	名又は名称				株式	(会社中	野自動車学					
,	代表者名	氏	名		山田 彰一		役職名	代表耳	対締役			
	たる事務所 の所在地				長野	県中野市	万大字吉田	1108				
主	たる事業	大分	分類			O 教	育、学習习	支援業				
	の分類	中分	分類		8 2	2 その個	也の教育、	学習支援業				
主	Eたる事業 の概要	自動	自動車運転教習事業、教育学習支援事業									
			□ 条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者									
制度	に該当する		条例第	2項第2号に該当す	iする事業者							
	要件		△ 条例第12条第1項第2号に該当する事業者									
		☑ 上記以外(任意提出)の事業者										
			基準	年度実績	最終年度の目標	第一年	E度報告	第二年度報告	第三年度報告			
	由換算エネル ドー使用量	k1		19. 73	17. 75		14. 22					
	ギー起源二酸 炭素排出量	t- CO <sub>2</sub>		37. 73	34. 18		27. 89					
そ 排	この他ガス 非出量合計	t- CO <sub>2</sub>										
自	動車の台数	台		54			54					
自排	動車からの 気ガス合計	t- CO <sub>2</sub>										
2	基準年度、調	計画其	期間及	び報告対	 象年度							
	基準年度											
	報告対象 年度		2022	年度		•			<u> </u>			

3	計画書	(報告書)	の公表方法等

	ホームページ	《閲覧可能場所》株式会社中野自動車学校:長野県中野市大字吉田1108
V	印刷物の閲覧	《閲覧可能場所》株式云社中野自動車子校: 長野県中野市大子吉田1108 《閲覧可能時間》株式会社中野自動車学校営業日 9:00~18:00 《連絡先》0269-22-4171
	その他	《足相力》。

- 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針
- ・節電への取り組みとして、空調設備の適切な温度管理及び、 ピークカットに向けた取り組みを行う。
- ・効率改善のため、設備の更新及び導入により、省エネルギー化を進め、 脱炭素化による地球温暖化対策へ寄与し、社会的責任を果たしていく。
- ・地球環境への配慮を社内広報や掲示板を活用し、取り組みを見える化することで、 従業員の意識向上に努める。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

・省エネ対策会議:随時開催

6 Ø 1	エネルギー	起源二酸化	炭素の排	出抑制に使	系る目標	標及び実績
-------	-------	-------	------	-------	------	-------

6の1	エ不	ルキ	一起源二酸化炭素	素の排出抑制に	- 係る目	標及び美績			
基 準	年 馬	于	基準排出量	37. 73	t-CO <sub>2</sub>	延床面積	9. 63	単位	1000 m²
2021	年度		調整後排出量	37. 73	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	3. 92	t-CO <sub>2</sub> /	1000 m²
目標	年 月	Ŧ	目標排出量	34. 18	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	3. 55	t-CO <sub>2</sub> /	1000 m²
2022	年度		目標削減率	9. 40	%	目標削減率	9. 40	%	
目標設 関する						ムの導入による創 排出抑制に取り約		ネの取	り組
第一年	主由		排出量	27.89	t-CO <sub>2</sub>	延床面積	9. 63	単位	1000 m²
<del>为</del>	十戌		削減率	26. 08	%	原単位	2. 90	t-CO <sub>2</sub> /	1000 m²
2022	年度		調整後排出量	27. 89	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	26. 02	%	
2022	十戌		削減率	26. 08	%	ムの導入による創			
排出量増減球			により、大幅に払	介山 里 で 円切り入	C /C <sub>0</sub>				
第二年	王度		排出量		t-CO <sub>2</sub>	延床面積		単位	
			削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
_	年度		調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	1 2		削減率		%				
排出量 増減3									
第三年	王庶		排出量		t-CO <sub>2</sub>	延床面積		単位	
71			削減率		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
_	年度		調整後排出量		t-C02	原単位削減率		%	
			削減率		%				
目標の議 況及び払 の増減	非出量								

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

		温室効果ガスの排出抑制に係る目 	
基 準 年 度	基準排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
2021 年度	調整後排出量	t-CO <sub>2</sub> 基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年度	目標排出量	t-CO <sub>2</sub> 目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	目標削減率	% 目標削減率	%
目標設定に 関する説明			
第一年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
另一十 <u></u> 皮	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
2022 年度	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第二年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
70-172	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
一 年度	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
\(\frac{1}{\sqrt{2}}\)	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第三年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
<b>勿二十</b> 及	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
一 年度	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
十反	削減率	%	
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由			

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

603 自動」	単の使用に伴り_酉	変化炭素の排出抑制に係る	目標及び美績	
基準年度	基準排出量	t-CO <sub>2</sub>		単位
2021 年度			基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年月	目標排出量	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	目標削減率	%	目標削減率	%
目標設定に関する説明				
第一年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>		単位
<b>另</b>	沙山里	C CO <sub>2</sub>	原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第二年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>		単位
<b>州一</b> 十尺	19T LL 1	002	原単位	t-CO <sub>2</sub> /
- 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第三年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>		単位
为—十 <u>/</u>	TOP LLI EL		原単位	t-CO <sub>2</sub> /
- 年度	削減率	%	原単位削減率	%
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由				

# 7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
$I\sim II$	I -1	燃料使用量等の 定期的な把握						
1 11	I -2	エコドライブの 励行						
Ш	Ⅲ-1	次世代自動車の 導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の 導入						

### 8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

		区分			計画		状況
番号	区分	番号	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	110203	高効率型熱源機器等の更新	2022	1	2022	1
2	エネ起	150105	デマンド制御システムの導入	2022	3	2022	3
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

## 9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kw	20	5	20		

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(<u>所、t-CO</u><sub>2</sub>)

工場等の規模	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
(原油換算エネルギー使用量)	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500k1未満	1	37. 73	1	27.89				
合計	1	37. 73	1	27.89				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績  $(t-C0_2)$ 

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
$\mathrm{CH}_4$				
$N_2O$				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
${ m NF}_3$				
合計	0	0	0	0

#### 12 次世代車使用台数等の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼ ル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	0	0		
合計	0	0	0	0
自動車総数	54	54		
次世代車導入割合				

# 13 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関 の利用促進	特になし
自 転 車の利用促進	特になし
来 客 者 の 交 通 対 策	特になし
物流の合理化	特になし

## 14 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細		
		実施内容	実施年度	
	SDGs	長野県SDG s 登録制度へ登録している		
	環境マネジメント システム	環境マネジメントシステムを導入している		
		名称		
	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している		
	グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
	ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
	SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
	RE100	□ RE100にコミットしている		
		□ 再エネ100宣言RE Action へ参加している		
	その他			

1 5	自由記載欄